

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 4 年度の事業報告書
令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人
豊の国臼津地域市民アドバイザー

1 事業の成果

主に一人暮らしの高齢者に対し、生活支援と移送サービスに取り組んでまいりました。常時移送サービスが続いている人は 5 名です。大分までの通院、買い物等で大変喜ばれております。

又、本人が施設入所や長期入院された場合、空き家になり、住んでいた家屋内に残された不要家財道具や粗大ゴミ等の処分を、本人又は身内等からの依頼により処分を行ってまいりました。

市指定のゴミ袋の販売も致しております。

又、25 年度から継続で実施している手入れ不足の里山林を、地域住民と協議して伐竹、つる切り等の作業を行い森林環境の改善を図ってまいりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金 額 (単位: 千 円)
高齢者の 福祉事業	移送サービス 不用家財道具 粗大ゴミの処分	令和 4 年 4 月 1 日～ 令和 5 年 3 月 31 日 臼杵市内～大分市内 2 人	9 人	129
行政の 福祉事業	市指定ゴミ袋の販売	令和 4 年 4 月 1 日～ 令和 5 年 3 月 31 日 臼杵市内 2 人	15000 世帯	1

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金 額 (単位: 千 円)

(備考)

1 2 は、(1) には特定非営利活動に係る事業、(2) にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

2 2 (2) には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和4年度 活動計算書

令和4年 4月 1日から 令和5年 3月31日まで

特定非営利活動法人 豊の国白津地域市民アドバイザー

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	33,000	33,000
賛助会員受取会費		
.....		
2. 受取寄附金		
受取寄附金		
施設等受入評価益		
.....		
3. 受取助成金等		
受取民間助成金		
.....		
4. 事業収益		
その他事業収益	196,930	196,930
5. その他収益		
受取利息	12	12
雑収益		
.....		
経常収益計	229,942	229,942
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
.....		
人件費計		
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
施設等評価費用		
減価償却費		
支払利息		
.....		
その他経費計	129,560	
事業費計		129,560
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
.....		
人件費計		
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
減価償却費		
支払利息		
.....		
その他経費計	67,450	
管理費計		67,450
経常費用計		
当期経常増減額		197,010
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		
.....		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		
.....		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		32,932
前期繰越正味財産額		1,421,575
次期繰越正味財産額		1,454,507

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人 豊の国白津地域市民アドバイザー

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,454,507		
未収金	×××		
.....	×××		
流動資産合計		1,454,507	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	×××		
什器備品	×××		
.....	×××		
有形固定資産計	×××		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	×××		
.....	×××		
無形固定資産計	×××		
(3) 投資その他の資産			
敷金	×××		
〇〇特定資産	×××		
.....	×××		
投資その他の資産計	×××		
固定資産合計		×××	
資産合計			1,454,507
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	×××		
前受民間助成金	×××		
.....	×××		
流動負債合計		×××	
2 固定負債			
長期借入金	×××		
退職給付引当金	×××		
.....	×××		
固定負債合計		×××	
負債合計			×××
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,421,575	
当期正味財産増減額		32,932	
正味財産合計			1,454,507
負債及び正味財産合計			1,454,507

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	〇〇〇

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和4年度 財産目録
 令和5年 3月31日現在
 特定非営利活動法人 豊の国白津地域市民アドバイザー
 (単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,454,507		
手元現金			
××銀行普通預金			
未収金			
××事業未収金			
.....			
流動資産合計		1,454,507	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
××銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			1,454,507
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
.....			
預り金			
源泉所得税預り金			
.....			
.....			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
.....			
.....			
固定負債合計			
負債合計			
正味財産			1,454,507